

令和6年度 シラバス

教科	商業	科目	ネットワーク活用	学年	第3学年	学科 種類	情報ビジネス科
単位数	2単位	教科書	ネットワーク活用（実教出版）				
副教材							

学習目標	<p>インターネットを効果的に活用したビジネスの創造と活性化に取り組むために、必要な資質と能力を習得します。</p> <p>また、必要となるハードウェアやソフトウェアの導入と利用技術に関する基本的な知識についても理解していきます。</p>
------	---

キャリア教育の視点	<p>インターネットの活用に必要な技術を身に付け、科学的な知識をもとに、これからの社会が持つ様々な課題について、主体的かつ協働的に取り組む姿勢と解決する力を身に付けていきます。</p>
-----------	--

学習計画及び内容				考 査
1 学 期	4月	第1章 情報通信技術の進歩とビジネス	<p>インターネットの活用を中心とした新しいビジネスの実際を理解し、ビジネスにおけるICT活用に関する基本的な知識と態度を身に付けます。</p> <p>Webページを作成する際に必要となる各種情報コンテンツについて学びます。</p>	期末考査
	5月			
	6月	第2章 情報コンテンツの制作		
	7月			
2 学 期	8月	第3章 企業情報の発信とWebデザイン	<p>Webサイトを製作するために必要な知識と技術や、Webページを製作するために必要なデザインと配色を学びます。</p> <p>インターネットのしくみやネットワーク技術について理解し、情報セキュリティの確保やその対策の重要性について学びます。</p>	期末考査
	9月			
	10月	第4章 インターネットと情報セキュリティ		
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	第5章 電子商取引とビジネス	<p>情報システムの開発の手法と手順について学びます。</p>	
	2月			
	3月			

学習の方法	<p>学習についての概要を説明し、目標を十分に理解させ、学習に対する意識付けを行います。また、確認テストを行いながら、学習の定着度を確認しながら授業を進めていきます。</p>
-------	---

評価の仕方	<p>知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、確認テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。</p> <p>思考・判断・表現は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、確認テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。</p>
-------	---

備考	
----	--